

平成28年度公営企業会計決算の概況<1>

経営状況

黒字事業が84.3%を占めるが全体の総収支は赤字

○事業数では全体の84.3%の118事業が黒字となっていますが、全事業総収支では一部の下水道事業や宅地造成事業における多額の赤字により102億49百万円の赤字となっています。

- ・ 黒字事業数 118事業 / 140事業 (84.3%)、(対前年度 ▲4事業、▲1.6%)
- ・ 全事業総収支 ▲102億49百万円 (対前年度 +7億74百万円、+7.0%)
 - うち下水道事業 ▲54億40百万円 (対前年度 +7億43百万円、+12.0%)
 - 〃 宅地造成事業 ▲35億10百万円 (対前年度 +3億15百万円、+8.2%)
 - 〃 駐車場整備事業 ▲23億85百万円 (対前年度 +1億49百万円、+5.9%)
 - 〃 病院事業 ▲22億01百万円 (対前年度 ▲5億29百万円、▲31.6%)

全体の経営状況(事業別総収支額)

(単位:百万円、%)

	平成28年度 (A)	平成27年度 (B)	対前年度 増減 (A)-(B)	対前年度 増減比率 (%)	全国 増減率 (%)	【参考:事業数】															
						平成28年度			平成27年度			対前年度増減									
						黒字	赤字	計	黒字	赤字	計	黒字	赤字	計							
法適用																					
水道(含簡水)	2,444	2,281	163	7.2	10.6	21	3	24	22	2	24	▲1	1	0							
工業用水道	519	473	46	9.7	▲3.2	2	0	2	2	0	2	0	0	0							
病院	▲2,201	▲1,672	▲529	▲31.6	▲38.7	3	9	12	5	7	12	▲2	2	0							
観光施設	▲4	5	▲9	▲174.9	-	0	1	1	1	1	2	▲1	0	▲1							
法適用計	758	1,087	▲329	▲30.2	▲2.0	26	13	39	30	10	40	▲4	3	▲1							
法非適用																					
簡易水道	139	195	▲56	▲28.7	50.8	18	1	19	20	0	20	▲2	1	▲1							
下水道	▲5,440	▲6,183	743	12.0	▲1.2	51	3	54	50	4	54	1	▲1	0							
港湾整備	7	1	6	403.3		1	0	1	1	0	1	0	0	0							
市場 と畜場	15	12	3	22.9		3	0	3	2	0	2	1	0	1							
観光施設	22	74	▲52	▲70.2	-	4	0	4	4	0	4	0	0	0							
宅地造成	▲3,510	▲3,825	315	8.2		1	2	3	1	2	3	0	0	0							
駐車場	▲2,385	▲2,534	149	5.9		2	3	5	2	3	5	0	0	0							
介護サービス	145	150	▲5	▲3.4		11	0	11	11	1	12	0	▲1	▲1							
法非適用計	▲11,007	▲12,110	1,103	9.1	3.4	92	9	101	92	10	102	0	▲1	▲1							
合計	▲10,249	▲11,023	774	7.0	▲1.1	118	22	140	122	20	142	▲4	2	▲2							

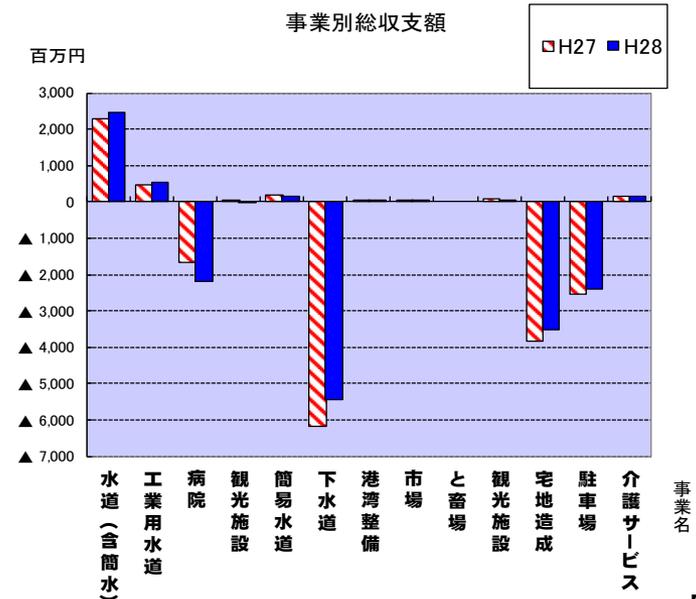
※収支額は、法適用企業にあっては純損益、法非適用企業にあっては実質収支による。

法適用の上水道に係る対前年度全国増減率は、法適用簡易水道事業を含んだ値。

※数値の単位未満は四捨五入しているため、合計と内訳が一致しない場合もある。

※全国増減率の「-」は、国において個別データの公表がないことを示す。

※対前年度増減比率は百万円単位ではなく、千円単位で算出。



平成28年度公営企業会計決算の概況<2>

企業債現在高

平成18年度をピークに減少

○3, 437億03百万円（対前年度▲37億13百万円、▲1.1%）

○企業債現在高は、平成18年度(3,769億97百万円)のピーク時から、企業債発行額の減少や繰上償還の実施により、減少しています。

○事業別に現在高をみると、下水道事業が最も多く、次いで水道事業、病院事業の順となっています。

企業債現在高

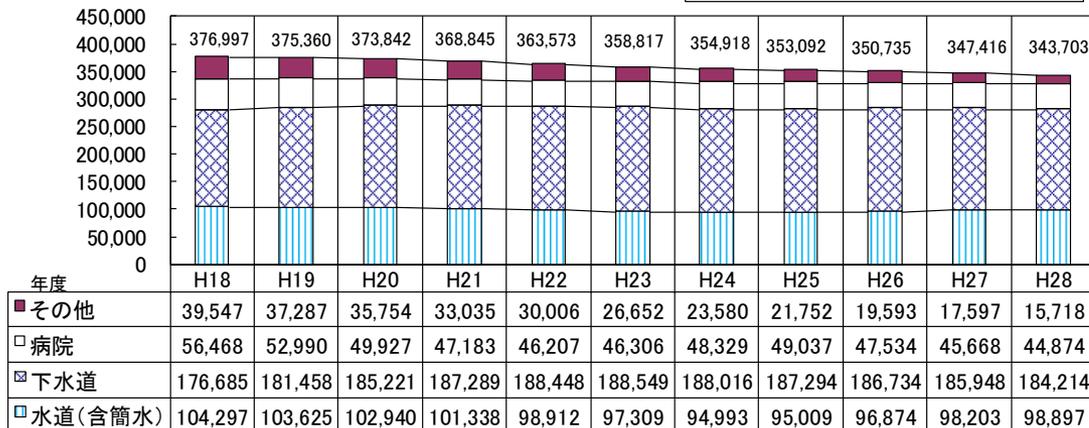
(単位：百万円、%)

	平成 28年度 (A)	平成 27年度 (B)	(A)の 構成比 (%)	対前年度 増減 (A)-(B)	対前年度 増減率 (%)	全国 増減率 (%)
水道(含簡水)	98,897	98,203	28.8	694	0.7	▲2.3
病院	44,874	45,668	13.1	▲794	▲1.7	▲2.4
下水道	184,214	185,948	53.6	▲1,734	▲0.9	▲3.3
その他	15,718	17,597	4.6	▲1,879	▲10.7	▲3.4
合計	343,703	347,416	100.0	▲3,713	▲1.1	▲3.0

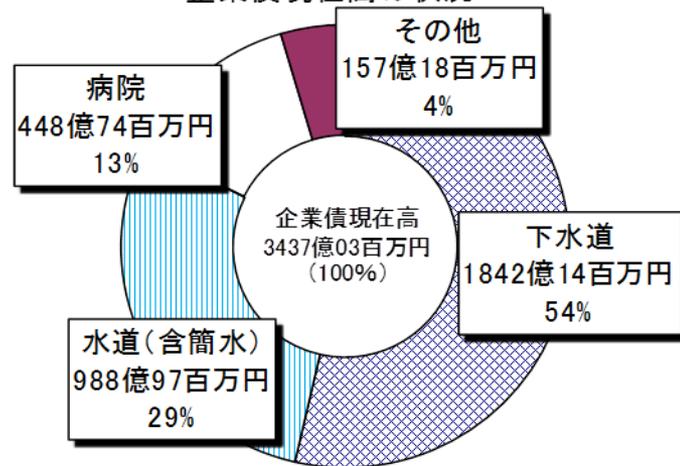
単位：百万円

企業債現在高の推移

■ その他 □ 病院 ▨ 下水道 □ 水道(含簡水)



企業債現在高の状況



平成28年度公営企業会計決算の概況<3>

他会計繰入金

他会計繰入金は増加した。主因は下水道事業。

○繰入金総額 250億78百万円（対前年度 +8億93百万円、+3.7%）

基準内繰入金 177億02百万円（対前年度 +5億29百万円、+3.1%）

基準外繰入金 73億76百万円（対前年度 +3億64百万円、+5.2%）

○財源補填目的の基準外繰入金が増加しました。下水道事業及び宅地造成事業において、依然として多額となっています。

※基準内繰入金・基準外繰入金

基準内繰入金とは、「地方公営企業繰入金について」（総務副大臣通知）に基づく、公営企業に要する経費のうち、一般会計からの繰入が適当とされる経費に対する繰入金。これ以外は基準外繰入金となる。

他会計繰入金の状況

（単位：百万円、%）

	平成28年度				平成27年度			対前年度 増減 (A)-(B)	対前年度 増減率 (%)	全国 増減率 (%)
	基準内 繰入金	基準外 繰入金	繰入金計 (A)	構成比	基準内 繰入金	基準外 繰入金	繰入金計 (B)			
水道(含簡水)	528	92	620	2.5%	543	115	658	▲38	▲5.8	▲0.1
簡易水道	740	900	1,640	6.5%	751	751	1,502	138	9.2	
工業用水道	5	0	5	0.0%	4	0	4	1	25.0	▲8.3
病院	6,868	511	7,379	29.4%	6,562	483	7,045	334	4.7	▲2.4
下水道	9,451	4,321	13,772	54.9%	9,211	3,980	13,191	581	4.4	▲2.4
観光施設	0	38	38	0.2%	0	86	86	▲48	▲55.8	
港湾整備	0	0	0	0.0%	0	0	0	0	0	
市場	109	28	137	0.5%	101	25	126	11	8.7	—
と畜場	0	6	6	0.0%	0	6	6	0	0.0	
宅地造成	0	1,300	1,300	5.2%	0	1,300	1,300	0	0.0	
駐車場整備	0	2	2	0.0%	0	2	2	0	0.0	
介護サービス	1	178	179	0.7%	1	264	265	▲86	▲32.5	
合計	17,702	7,376	25,078	100%	17,173	7,012	24,185	893	3.7	▲4.3

※数値の単位未満は四捨五入しているため、合計と内訳が一致しない場合もある。

※全国増減率の「—」は、国において個別データの公表がないことを示す。

基準外繰入金の事業別の状況

